

県民提案型協働創出事業 中間報告書

令和8年3月31日現在

実施団体名	特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン東北						
取組事業名	パパもこどもまんなか社会のメインキャストへ。 ～パパ力（おから）をつけてママにゆとり、 子どもに笑顔、家庭にウェルビーイングを～						
採択年度	令和6年度（2年目）	採択申込金額 （3年間）	3,300,000円				
事業概要							
<p>1 地域課題と事業目的</p> <p>（課題）核家族化の進行や男女共同参画、女性活躍推進、両立支援への意識の低さ、また世帯収入が高くない秋田県においては、共働き世帯率が高く、経済的な不安を抱えている世帯が多い。その中において父親の家事育児参画の促進は、母親の心と体にゆとりを作り出し、また子どもが健全に育つ過程において大変重要かつ必要不可欠な条件であると考え。しかし民間の「男性育休白書2023」によると秋田県の男性の育児力の順位は46位と下位に位置しており、かつ「家事育児に主体的に取り組む意識が低い」という配偶者からの意見が5割を超えている状況（秋田県子ども計画策定にあたる基礎調査より）である。</p> <p>（目的）現状を変え、より子育てしやすい地域、父親としての意識を醸成するためには、父親が家庭に主体的かつ積極的に参加し『笑っている父親』でいることが大切であり、同じ境遇の仲間同士がつながり、子育てを楽しみ、支え合い悩みを語りあえる場が必要だと考える。本事業では父親コミュニティ形成の支援、各地でのリーダー・サブリーダーの育成、その後の活動のサポート、子育てに効果的な知識を伝え、それにより子育て世帯が笑顔となり、日常的に幸せを感じられる環境を築く、マインドを醸成することを目的とする。</p> <p>なお本事業が目指す父親コミュニティとは以下を指す</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 コミュニティ参加をきっかけとして父親としてのスキルアップ （家事育児に関し父親がワンオペできる状態）できる場 2 子育て、家族経営に関する悩みを共有できる仲間 継続的に活動していくための人財、リーダー・サブリーダー・コアメンバー等が揃い、ノウハウ、ネットワークが構築された状態 							
<p>2 事業内容（課題解決の方法）</p> <p>【地域コミュニティ形成および育成事業】 大館市、秋田市、由利本荘市の3地域において父親コミュニティ構築を目的とした事業を展開。親子一緒に楽しめるイベントを企画・開催しコミュニティ形成を促進する流れを作る（イベント開催が目的ではなく集客、団体の周知、そして活動することで結束を強めるために実施している）。同時に様々な交流機会において各自の抱えている課題、パートナーシップ、ワークライフバランス等の共有、今後の活動へ向けた話し合いの場（語り場）を実施する。また、イベントを通じてつながったコミュニティは、参加者同士が継続して活用できるよう運営サポートを行う。</p> <p>また事業2年目は秋田市にて大規模イベントを開催し、潜在的なメンバーの確保、事業の周知、様々な子育て講座を通じて繋がりを作るきっかけを作る。</p> <p><実施体制等></p> <table border="1"> <tr> <td>企画</td> <td>NPO法人ファザーリング・ジャパン東北が主体となり企画運営を実践、次年度以降各地域団体にて活動できるロールモデルを示す</td> </tr> <tr> <td>実施</td> <td>各地域コミュニティ（リーダー・サブリーダー中心に）</td> </tr> </table>				企画	NPO法人ファザーリング・ジャパン東北が主体となり企画運営を実践、次年度以降各地域団体にて活動できるロールモデルを示す	実施	各地域コミュニティ（リーダー・サブリーダー中心に）
企画	NPO法人ファザーリング・ジャパン東北が主体となり企画運営を実践、次年度以降各地域団体にて活動できるロールモデルを示す						
実施	各地域コミュニティ（リーダー・サブリーダー中心に）						

場所	地域コミュニティセンターを想定
経費	会場費・交通費 連携団体・講師等への謝金 必要経費（事業内容により金額が異なる）等

【ネットワーク構築事業】

定期的なオンラインコミュニケーション（全地域対象）の場も設け、パパスキルのアップデート講座、テーマを設けた語り場、先輩パパによるピアサポートの場とする。他にはオンラインのSNSグループも構築し、イベントなど事業以外の子育てなどの悩みの共有の場を設置。また年数回オンライン講座も開催し、地域での活動、運営の悩みや子育てに関するパパ講座を開催するなど全県でのネットワーク構築も行う。

<実施体制等>

企画	ネットワーク構築事業についてはNPO法人ファザーリング・ジャパン東北が主体となり積極的な発信、繋がりを意識した事業を企画、実施
実施	当法人メンバーおよび各地域リーダー、サブリーダー
場所	秋田市内会場、オンライン等
経費	会場費・交通費 連携団体・講師等への謝金 その他経費

3 実施スケジュール

<大館市>

- 6月 水あそび、モルックあそびを実施（ランチ交流）
- 9月 WAROCK 体験を開催 11月の秋田フォーラムに向けたメンバーの研修会
- 2月 雪遊び・室内遊びを実施

<秋田市>

- 7月 すこやか秋田にてPR実施
- 10月 ボードゲーム遊びを開催

<由利本荘市>

- 5月 バーベキューで遊ぼうを実施
- 9月 おからドーナツ作りを開催

<全県>

- 11月 秋田市にて全県イベントを開催（来場者1400名強）

※事業の写真など様子は別資料参照

4 この事業で見込まれる成果

事業の3年間で県内各地に新規父親コミュニティを3団体立ち上げ、県内ネットワークへの参加数述べ100人を目標とする。

【コミュニティ形成事業】

各地で父子が集まれるコミュニティが形成され、自立した活動ができるようになる

【ネットワーク構築事業】

地域にとどまらず県内全域に活動が広まり、パパ講座を通じてワンオペ育児ができるまでのスキルを身につけたパパのキーマン化が期待できる

そのために各地でリーダー発掘・養成を行い、構築された父親コミュニティを通し、参加者である父親が家庭（育児家事）により主体的に積極的に参加していくことで、育休取得率の向上、地域交流への参入増加が期待できる
これらの基本モデルを横展開し、県内全域でさらなる父親コミュニティの構築が進みやすい風土を醸成する

5 主な役割分担と協働

<実施団体>

NPO 法人ファザーリング・ジャパン東北
地域サークル「父ちゃんず」（大館市）
地域サークル「ととと」（由利本荘市）
パパ's サークル「ピーターパン」（横手市）

<行政(県)>

秋田県主催イベントでの事業周知等

<協働の取組>

子育て他団体との合同開催等
・合同会社チェリッシュ
・NPO 法人秋田ドリームエンジェル
・NPO 法人あきた子どもネット
・秋田パパネットワーク「Tata」

6 この事業の今後の課題と対応方法

(1) 課題

・大館市、由利本荘市の団体は自走に向けて動きだし順調に進んでいると感じている。一方秋田市を中心とした地域では主体となるリーダーが発掘できていないため、スケジュールが遅れている。
・令和 8 年度は各サークルが主体となる全県イベントの企画運営を行うため、そのノウハウを蓄積、実践する場を各地域において数度設ける
・オンラインパパ講座など子育ての実践に即した講座を開催し「ワンオペ育児ができるパパ」を増やす

(2) 対応方法

・秋田市ではリーダー候補者はいるため、摺合せを行い、令和 8 年度中にパパサークルの形を作れるようにイベント開催など定期的に行う
・2ヶ月に1回程度オンライン開催にて講座を実施

■担当課室のコメント（次世代・女性活躍支援課）

大館市や由利本荘市において、地域サークルが既存のパパサークルやNPOとの連携を深めながら、単発のイベントに留まらず、オンラインSNSグループの活用等により、日常的なピアサポートの場が広まってきていることが評価されます。

今後は、秋田市のリーダー候補者とのマッチングを早期に成立するよう取組を強化するとともに、育成したリーダーやコアメンバーが、事業終了後も継続して活動できる仕組みづくりを進め、県内全域で「笑っている父親」が増える好循環が構築されることを期待します。